

東雲夢通信

東雲中学校校長室通信

文責 校長 渡邊 和彦

平成三十年四月二十四日発行第二号



運動会

運動会の準備がスタートしました。わずか四十一名となつた中学校ですが、赤池田紳之祐くん、白河尻那保也くん、団長の下一致団結して、頑張つてほしいと願います。どんなに規模が小さくなつたとしても、年に一回のそして、中三にとつては東雲で最後の運動会です。上品な言葉ではないかも知れませんが、学校では適当な言葉ではないかも知れませんが「バカ」になつて取り組んで欲しいです。「踊る阿呆に見る阿呆」とも言います。「バカ騒ぎ」とも言います。「さすが上浦の子どもたちやなあ！」と見ての方々に感心されるよう、燃え上がつてください！運動会は五月二十日曜日です。たくさんの方々のご来場をお待ちしています。

予習復習

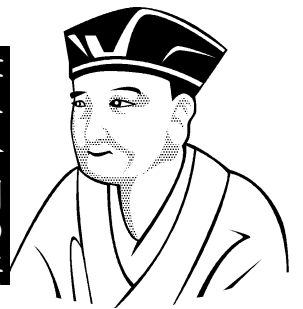
学習に予習復習は不可欠という方がいます。私も、今、学生に戻るならば

ずすると思えます。でも、学生の時は十分にできませんでした。なぜか、予習をすると、内容がつまらなそうで、興味が持てなくなりました。復習をしようにも、わからないところが多すぎて、家では教えてくれる人もなく、授業中に空想ばかりしていたことが、明らかにになり、自己嫌悪に陥りました。

ですが、最近はどう思います。例えば、社会科で中部地方の学習をするころがわかれば（今なら）ベッドの中で、こう思うことでしょう。

「明日社会：地理か：中部？：どこよ？：愛知県：愛媛とちがうんかい：愛知つて、大阪と東京の間？：何がある？：名古屋？：都会か？：何で都会？：トヨタ：何でトヨタ世界的な企業？：他は：手羽先か：家康？：信州は？：織物か？：繊維？：静岡？：浜松：ヤマハ：バイク？：楽器やろ：何で楽器屋がバイク：スズキ：楽器もあるなあ：ああ、俺の知識つてこの程度かい！情けな！まあいい、明日の授業でしっかり聞いてみよう！」

これなら布団の中で、できる予習ですよね。他の教科でも応用できるでしょう。「松尾芭蕉：何それ？：芭蕉：短歌、俳句、川柳、和歌：げげ！：違いがわからん：もうけたの？：旅費は？：九州には来たのかなあ：芭蕉布つて？：何よ？：バナナ：違うやろ：本売れた？：印刷できた？：あの時代に？：イライラしてきた。川野先生に聞いてみよう！」



津井公園の桜

離任式の日、離任される先生達をつれて、津井公園に満開の桜を見に、よつたのです。爆発していると表現できるぐらいの満開の桜でした。海側の崖にも桜が満開だったので。少し違和感を覚えました。地面すれすれから桜の花が：よく見るとそれは倒木の桜でした。崖が一部崩れており、桜の木が倒れていました。おそらく、昨年の9月の豪雨の爪痕でしょう。大きな根は半分以上、表面に露呈しています。ですが、花は満開です。咲き誇っているのです。胸が締め付けられるような思いでした。

あるテレビ番組で、植物は生命の危機を感じると、子孫を残そうと、今までの以上の生命力を発揮する：と紹介されてきました。何百年、何千年と繋がってきた遺伝子の中にある何か：「生きなさい」とインプットされているのでしょうか：おじいちゃんやおばあちゃん、ひいじいちゃんやひいばあちゃん：「生きなさい」って細胞の中から訴えているのでしょうか？倒木の桜は今日も、津井公園で何かを訴えているかも知れません。

